

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

経カテーテル大動脈弁留置術後における心臓リハビリテーションの有効性
1. 研究の対象および研究対象期間 2019年1月から2023年12月までに昭和大学病院で経カテーテル大動脈弁留置術の手術後に心臓リハビリテーションを行った患者さん
2. 研究目的・方法 経カテーテル大動脈弁留置術は低侵襲治療であるため入院期間は短いですが、対象者は高齢であるため入院関連機能低下は生じやすいです。術後の心臓リハビリテーションの有効性に関して診療録を用いて調査します。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 患者さんの背景(年齢・性別・身長・体重・郵便番号)と心臓リハビリテーション実施期間に測定した運動能力(握力、膝伸展筋力、身体能力検査、日常生活動作能力)、治療日数(入院日、手術日、退院日)や再入院、心血管イベントの有無を用います。
5. 外部への試料・情報の提供 委託業務内容：郵便番号から自宅-病院間の最短直線距離、最短移動距離、車での最短移動時間を算出する業務を委託します。個人情報保護のため、識別コード、郵便番号、昭和大学病院住所のみ記載したエクセルシートをパスワードでロックをかけて提供します。
6. 研究組織 研究責任者 研究機関名 昭和大学病院リハビリテーションセンター 氏名 田代 尚範

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院リハビリテーションセンター 氏名：田代 尚範

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号： 03-3784-8000